

創光技術事務所×ビッグライフ21共同企画 インタビューイベント第1弾

小黑一正 法政大学准教授に聞く 「アベノミクスと日本経済の行方」



小黑一正



西出孝二



塩入千春

2013年10月1日、安倍晋三首相は2014年4月から消費税を5%から8%に上げることを正式に表明しました。この消費税増税は本当に必要なのでしょうか？

現在の日本経済をどのように見ているのか、また、今後の日本経済の行方について、どのような意見を持っているのか、日本の産業界はどうしたら良いと考えているのか、など、リアルビジネスの世界に籍をおくインタビューアが若手経済学者にお話しを伺います。

日時 : 10月27日日曜日

15:30~17:30

場所 : アリスアクアガーデン丸の内

JR東京駅丸の内南口より

徒歩4分

地下鉄千代田線二重橋前駅より

直結

参加費 : お一人4000円

(お菓子、飲み物付き)



申し込み方法 : 創光技術事務所HPまたはFAXにてお申し込み下さい。

<https://soukou-gj.sakura.ne.jp/secure/event20131027/apply.html>

注 : 上記イベントは雑誌「BigLife21」のインタビュー記事の取材の一環として行われ、話しの一部は後日、記事として掲載されます。

小黒一正 (ゲスト)



法政大学経済学部准教授。京都大学理学部卒、京都大学大学院経済学研究科修士課程修了、一橋大学大学院経済学研究科博士課程修了。1997年大蔵省(現財務省)入省後、大臣官房文書課法令審査官補、関税局監視課総括補佐、財務省財務総合政策研究所主任研究官、一橋大学経済研究所准教授等を経て、2013年4月から現職。専門はマクロ経済学、公共経済学、財政学、社会保障、世代間格差の問題。著書は、「2020年 日本が破綻する日」(2010年、日経プレミアムシリーズ)、「世代間格差ってなんだ」(高橋亮平、城繁幸氏と共著、2010年PHP新書)、「日本破綻を防ぐ2つのプラン」(小林慶一郎氏と共著、2011年日経プレミアムシリーズ)、「アベノミクスでも消費税は25%を超える」(2013年、PHPビジネス新書)他多数。

西出孝二 (インタビューア)

ビジネスプロデューサー、経営コンサルタント、ジャズシンガー。公認会計士、税理士、宅地建物取引主任。慶應義塾大学理工学部電気工学科卒。カリフォルニア大学バークレイ校留学。日本ビクター株式会社テレビ研究所、公認会計士不動産鑑定士第一総合事務所を経て、1983年に創栄共同事務所を設立、代表就任。2010年4月より創光技術事務所共同経営者を兼務。教育関係のNPOにも参加。

塩入千春 (インタビューア)

創光技術事務所シニア・アナリスト。理学博士。京都大学理学部卒。京都大学理学研究科修士課程修了。総合研究大学院大学博士課程修了。理化学研究所研究員等を歴任。国際ヒトゲノムプロジェクト、オーダーメイド医療(東京大学医科学研究所)等の国家プロジェクトにおいて、海外の研究機関、国内大手企業、シンクタンクとの共同研究を行う。国際誌の学術論文発表、海外の国際会議において口頭発表経験有り。その後、知的財産業界を経て、2013年9月から現職。

FAX : 03-5393-5633

10月27日開催インタビューイベントに申し込みます 2013年10月 日

ふりがな			
氏名			
勤務先又は自宅住所			
連絡先 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅	TEL		FAX
	Eメール		